

子と親を救う会プロジェクト 「児童虐待問題を共に考える」 Part II



【演題】「統合失調症の母と暮らした子ども時代」 ～精神科医となった私から伝えたいこと～

過酷な子ども時代を過ごし、心の病にかかり、二度の自殺未遂を起こしたことがある元精神科の患者でもある児童精神科医が、今、過酷な人生を歩んでいるあなた、家族との葛藤の中にあるあなたに伝えたいことがあります。



講師
夏苺 郁子 さん

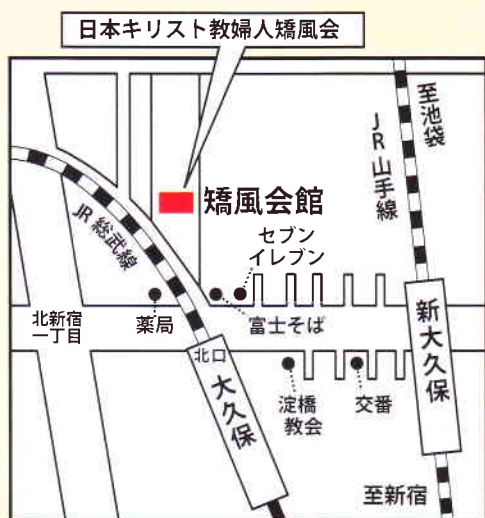
夏苺 郁子（なつかり いくこ）児童精神科医・医学博士

北海道札幌市生まれ

1981年、浜松医科大学医学部卒業、同精神科助手、共立菊川病院、神経科浜松病院を経て、2000年、やきつべの径診療所を開設

児童精神科医（子どものころ専門医機構 認定専門医）、医学博士、精神保健指定医、日本精神神経学会専門医、日本児童青年精神医学会認定医、日本統合失調症学会会員、うつ病学会会員、日本疫学会会員

【著書】『人は人を浴びて人になる』（ライフサイエンス出版）
『心病む母が遺してくれたもの』（日本評論社）
『もうひとつの「心病む母が遺してくれたもの」』（日本評論社）
『日本のターミナルケア』（誠信書房、共著）
『図説臨床癌シリーズ No.28』（メヂカルビュー社、共著）
『ターミナルケア医学』（医学書院、共著）
『思春期学』（東京大学出版会 共著）



【会場】 矯風会館1階（新宿区百人町 2-23-5）
JR 大久保駅北口 徒歩2分

【開催日】 **11/4** (振休)
2019年

【開場】 13:30
【講演】 14:00～15:30
【休憩】 15:30～15:40
【質疑】 15:40～16:00（書籍販売・サイン会あり）
【対象】 どなたでも
【参加費】 1,200円（当日払い）
【定員】 120名
（保育サービスあり。申込時にお申し出ください）
【申込み】 E-mail 又は FAX にて先着順（裏面参照）
E-mail: info@humanrights-ra.com・FAX03-6368-3261

【主催者】 一般社団法人人権問題研究協議会
【共催者】 公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会
【後援】 東京都・東京公認心理師協会・日本ソーシャルワーカー協会・日本精神保健福祉士協会
東京社会福祉士会・東京都民生児童委員連合会

[会場アクセス]

矯風会館1階ホール（東京都新宿区百人町2-23-5）
JR総武線・各駅 大久保駅北口下車2分（東中野寄り改札）改札を出たら道路（大久保通り）を渡る。
頭の上にはJRのガードあり。→「薬局」と「富士そば」の間の細い道に入る。
→約20メートル先の右側が矯風会館（クリーム色の4階建ての建物。正面ドアからお入りください。
JR山手線 新大久保駅からは徒歩5分。）

[お願い]

会場の都合上、ぬれた傘は入口にてお預かりいたします。ご了承ください。

主催者

一般社団法人人権問題研究協議会

女性、障がい者、高齢者、未成年者、その他全ての人々を対象として、レイプ、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、ストーカー行為、虐待、いじめ、人種や性別等による差別や偏見、DV（ドメスティック・バイオレンス）、事故・犯罪などによる人権侵害の防止と救済が必要な人々への支援を行うことを目的に、専門職による相談援助事業、講演会、研修会、交流会などの企画開催及び教育啓発等に関する事業を行っています。

<住所・連絡先>
東京都新宿区西新宿7-2-5 TH西新宿ビル6階
FAX ~~03-6869-6365~~ 03-6368-3261
Email info@humanrights-ra.com

共催者

公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会

女性の人権と福祉を活動の柱として、女性と子どもが安全に生きられる社会の実現という視点で、平和・性暴力・性搾取・アディクション問題等に取り組んでいます。DV女性のシェルターを運営（所在地非公表）。

<住所・連絡先>
東京都新宿区百人町2-23-5
Tel 03-3361-0934 FAX 03-3361-1160
Email kyofukai@titan.ocn.ne.jp

Fax 申し込み用紙

参加申込書 ※Fax または E-mail にてお申込みください。

お名前		
組織名		
部署・役職		
お電話		E-mail

申
込
先

Fax. 03-6368-3261

一般社団法人人権問題研究協議会 事務局宛

E-mail: info@humanrights-ra.com